Aspire S7 クイックガイド

© 2012 無断複製を禁止します

Aspire S7 クイックガイド 初版:2013 年 1 月

モデル番号:	
購入場所:	

始めに

この度は、Acer 製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

各種ガイドについて

本製品を快適にご使用いただくために、次のガイドが提供されています。

初めての方は、**セットアップポスター**の解説に従ってコンピュータをセットアップしてください。

クイックガイドは、本製品についてわかりやすく解説してありますので、必ずお読みいただき、正しくお使い下さい。

ユーザーガイドには、システムユーティリティ、データ復元、拡張オプション、トラブルシューティングなどの詳細情報を記載しております。

その他、保証情報および一般的な規制、安全のためのご注意なども記載されています。 このガイドをご覧になるには、以下の手順を参照してください。

- 1 [スタート]で「ユーザー」と入力します。
- 2 [Acer User's Manual]をクリックします。

Acer ノートブックツアー

セットアップ ポスターの解説に従ってコンピュータをセットアップしてください。 Acerノートブックの各部品の名称および操作方法については、以下をご参照ください。

スクリーン



#	アイコン	アイテム	説明
1		周辺光センサー	キーボードおよびモニターのバックライトを制御し ます。
2		タッチスクリーン	コンピュータの出力を表示します。マルチタッチ入力 に対応しています。
	*	電源ランプ	コンピュータの電源がオンのときに点灯します。
3	\$	バッテリー ランプ	バッテリーが充電されているときに点灯します。 充電中 : バッテリーを充電している間、ランプは琥珀 色に点灯します。 完全に充電 : ランプは青く点灯します。
4		Acer Crystal Eye WEB カメラ	静止画・ビデオ通信用の WEB カメラです。 <i>WEB カメラが有効なときに、WEB カメラの横のランプが点灯します。</i>

キーボード



#	アイコン	アイテム	説明
1		キーボード	コンピュータにデータを入力するときに使用します。 注意 : キーボードには冷却用の通気孔が設置されていま す。キーボード プロテクタや同様のカバーをご使用にな らないでください。
2		タッチパッド	マウスと同じように機能し、指を触れることで反応する ポインティング デバイスです。 タッチパッドの右端から中心部に向かってスワイプし、 チャームにアクセスします。

ホットキー

このコンピュータでは、スクリーンの輝度や出力音量など大半の制御機能にアクセス するために、ホットキーやキーの組み合わせを使用します。

ホットキーを使用するには、<**Fn>**キーを押しながら、ホットキーの組み合わせのもう一方のキーを押します。

ホットキー	アイコン	機能	説明
<fn> + <q></q></fn>	((tol))	ワイヤレス通信キー	コンピュータの通信デバイスを有効/無 効にします。
<fn> + <w></w></fn>	Z ^z	スリープ	コンピュータをスリープモードに切り 替えます。
<fn> + <e></e></fn>		ディスプレイ切り替え	ディスプレイスクリーンまたは外部モニター(接続している場合)およびその両方でのディスプレイ出力を切り替えます。
<fn> + <r></r></fn>	₩.	ディスプレイオフ	消費電力節約のため、ディスプレイスクリーンのバックライトをオフにします。 任意のキーを押すと、復帰します。
<fn> + <t></t></fn>	04	タッチパッド切り替え	内部タッチパッドのオン/オフを切り替 えます。
<fn> + <y></y></fn>	必	スピーカー切り替え	スピーカーのオン/オフを切り替えます。
<fn> + <u></u></fn>	Ă-	バックライトの輝度を 下げる	キーボードバックライトの輝度を下げます。
<fn> + <i></i></fn>	A +	バックライトの輝度を 上げる	キーボードバックライトの輝度を上げ ます。
<fn> + <u> + <i></i></u></fn>		バックライト切り替え	バックライトのオン/オフを切り替えます。 注:光センサーが明るい環境を検出する と、この機能は無効になります。
<fn> + <0></fn>	ত	画面の回転	画面に表示される画像を回転します。
<fn> + <>></fn>	≎	輝度を上げる	画面の明るさを上げます。
<fn> + <></fn>	*	輝度を下げる	画面の明るさを下げます。

ホットキー	アイコン	機能	説明
<fn> + <△></fn>		音量を上げる	音量を上げます。
<fn> + <▽></fn>	•	音量を下げる	音量を下げます。

正面



#	アイコン	アイテム	説明
1		マイクロフォン	録音用の内部マイクロフォンです。

左面



#	アイコン	アイテム	説明
1		DC 入力ジャック	AC アダプターを接続します。
2		予備バッテリー ジャック	オプションの予備バッテリーに接続します。
3	нәті	HDMI Micro ポート	高解像度デジタルビデオ接続をサポートします。
4	9	ヘッドフォン/ スピーカー ジャック	オーディオデバイス(スピーカー、ヘッドフォンなど) やマイクロフォン付きのヘッドセットを接続します。
5	(U	電源ボタン	コンピュータの電源をオン/オフにします。 注 : カバーを開けても、コンピュータの電源はオンになります。

右面

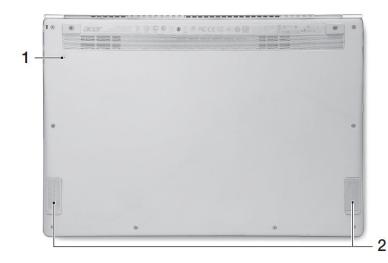


#	アイコン	アイテム	説明
1	MULTIMEDIACARD	マルチインワン カードリーダー	セキュアデジタル(SD または SDHC)カード、または MultiMediaCard (MMC)に対応しています。 注意 :カードを取り出すには、スロットから引き出 してください。
2	● ✓•+	USB ポート	USB デバイスに接続します。
3	USB	USB ポート (電源オフ充電機能付 き)	- 黒いポートの場合は USB 2.0 に対応し、青い トの場合は USB 3.0 にも対応します(下記参照)。

USB 3.0 に関する情報

- USB 3.0 以前のデバイスに対応しています。
- 最適性能を実現するには、USB 3.0 認証のデバイスを使用してください。
- USB 3.0 (SuperSpeed USB)規格によって定義されます。
- 電源オフ USB 充電機能をサポートし、ノートブックが電源オフの状態でも、モバイルデバイスの充電を可能にします。

底面



#	アイコン	アイテム	説明
1		バッテリー リセット穴	バッテリーの挿入と取り外しが行われたものと識別 されます。 この穴にペーパークリップを入れて 4 秒間押すと、 コンピュータがリセットされます。
2		スピーカー	オーディオが出力されます。

環境

● 温度:

• 操作時:5°C~35°C

● 非操作時:-20°C~65°C

● 湿度(結露しないこと):

● 操作時:20%~80%

• 非操作時:20%~80%

インターネットへの接続

このコンピュータのワイヤレス LAN 機能はデフォルトでオンに設定されています。

Windows のセットアップ中に利用可能なワイヤレスネットワークを検出します。ワイヤレスネットワークを選択し、必要であればパスワードを入力してください。

Acer Instant Connect

Instant Connect は、コンピュータが最もよく接続するネットワークに迅速に接続します。

省電力機能

このコンピュータにはシステムの動作状況を監視する、電源管理ユニットが内蔵されています。電源管理ユニットは、コンピュータのキーボード、マウス、ハードディスク、コンピュータに接続されている周辺機器等の動作状況を監視します。一定時間、操作していない時間が続くとき、消費電力を節約するために自動的にデバイスを停止する省電力機能が設定されています。

Acer Green Instant On

注意:該当モデルのみ対応します。

Acer Green Instant On 機能は、コンピュータのカバーを開いている間に、コンピュータをスリープモードから復帰させます。カバーを閉じるか、コンピュータを使用しない状態でしばらく置いておくと、コンピュータはスリープモードに入ります。コンピュータがスリープモードに入っているときには、電源ランプがオレンジ色に点滅します

カバーを開くか、キーのどれかを押すとコンピュータがディープスリープモードから 復帰します。

スリープモードに入って特定の時間が経過すると、消費電力を節約するためにコンピュータは自動的にディープスリープモードに入ります。コンピュータがディープスリープモードに入ると、電源ランプは消灯します。バッテリーは何週間経っても、いつでも使用可能です。

注意: ディープスリープモードに入ると、スリープモードの場合と比べてコン ピュータの消費電力量が大幅に減ります。 ただし、ディープスリープモードか ら復帰する方が、 若干時間がかかります。

ディープスリープモードとスリープモードの連携によって、コンピュータの消費電力を最大限に抑えながら、必要なときには、すばやくオンに切り替わりアクセスできるようになります。

コンピュータは通常、頻繁にアクセスしない夜間などには、より多くの消費電力を節 約するためにディープスリープモードに入ります。対して、より頻繁にアクセスする 可能性がある就業時間中などは、アクセスにすばやく対応できるようにスリープモードに入ります。